

JASMA 会報

2015年11月発行（季刊）一般社団法人日本縫製機械工業会

CONTENTS

「部品部会 特別講演会」及び懇親会を開催	1
展示会等でJASMA事業をPR	2
国際アパレル機器&繊維産業見本市(JIAM 2016 OSAKA)について	3
第36回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール作品募集締め切り	4
お知らせ	4

「部品部会 特別講演会」及び懇親会を開催

2015年（平成27年）10月9日（金）、16:00よりホテルグランヴィア大阪（大阪市北区梅田）において、「部品部会 特別講演会」及び「懇親会」を開催しました。講師は政策研究大学院大学の名誉教授、橋本久義先生で、長年、全国の中小企業の現場を訪れて経営者、技術者の声を聞き、中小企業の活性化をメインテーマに研究に取り組まれています。当日は経済産業省産業機械課の前田淳係長殿にご臨席をいただき、中村会長をはじめ、眞壁、清水、近藤、田島、廣瀬の5副会長、渡辺、春原両監事、部品部会員、工業会関係者の他総勢18名が出席しました。講演会の概要は、アベノミクスは「製造業が肝」、「中小企業が

肝」であり、現政権は中小企業施策に力を入れており、今後も継続させていくであろうこと、日本の中小企業は不況に対して様々な努力を行い、企業力を向上させ、独自の長所を伸ばし頑張っているところが多く、今後も中小企業をはじめ製造業全体が夢と誇りとロマンを忘れずに頑張っていくことを願っているとお話がありました。

講演会終了後、懇親会が行われ、主催者を代表して廣瀬副会長（部品部会長）の挨拶、乾杯発声後歓談し、講師の橋本先生を囲んで楽しい一時を過ごしました。中締めは渡辺監事（部品部会員）が行い盛況裡に終了しました。



講演会



懇親会



展示会等でJASMA事業をPR

当工業会は内外の展示会等でJASMAブースを出展し、来年4月に開催するJIAM2016（国際アパレル機器&繊維産業見本市）を中心に工業会事業のPR活動を実施しました。特にJIAM2016は、海外ではビジネスの場として国際的に評価されており、「革新的ソリューションと高度加工技術」のテーマのもと、最新技術・機種が展示されることもあり、JIAM2016に対して国内外関係者より大きな期待が寄せられています。PR活動の内容は、JIAM2016のポスターを掲示し、プレスリリース等の印刷物の配付などを行いました。PR活動を実施した展示会等は下記のとおりです。

①アフリカ-日本・ビジネス投資フォーラム2015

会期：2015年（平成27年）8月31日（月）～9月3日（木）、
場所：エチオピア・アディスアベバ（シェラトン・アディス・ホテル）



アフリカ-日本・ビジネス投資フォーラム 2015

②CISMA2015（中国国際縫製設備展覧会）

会期：2015年（平成27年）9月23日（水）～26日（土）
会場：中国（上海新国際博覧中心）

③FISMA TOKYO 2015

（東京ファッション産業機器展）
会期：2015年（平成27年）10月15日（木）～16日（金）
会場：東京ビッグサイト

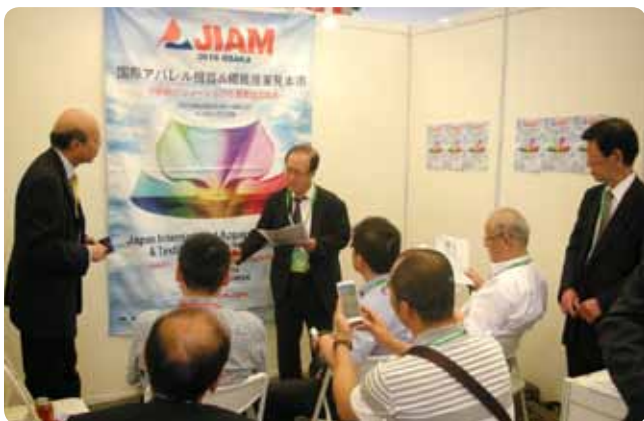
④AFRICA SOURCING & FASHION WEEK 2015 （Origin Africa 2015）

会期：2015年（平成27年）年10月21日（水）～23日（金）
会場：エチオピア・アディスアベバ（ミレニアムホール）

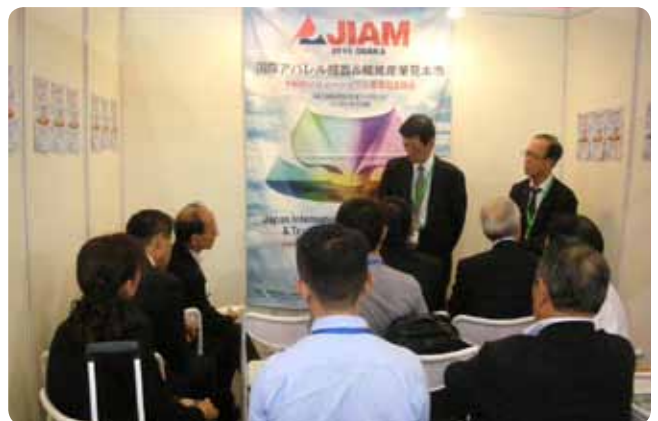
また、CISMA2015会期中の9月24日（木）8時から、展示場近くの会議室でJASMA、CSMA、VDMA及びSPESAによる国際連絡会議が行われ、各地域の市場動向及び主催する見本市について意見交換が行われ、各団体との交流を深めました。



Origin Africa 2015



CISMA2015



CISMA2015

国際アパレル機器&繊維産業見本市(JIAM 2016 OSAKA)について

— 会期まで約4ヶ月余りとなりました —



当工業会が主催する国際アパレル機器&繊維産業見本市(JIAM 2016 OSAKA)は、当初予定の展示スペースの92%(平成27年10月29日現在)が埋まり、現時点で確定小間数は1,200小間を超えました。出展スペースを拡大し、今からお申込みいただく出展者へ向けて出展スペースを確保しましたので、締切日を過ぎていますが、出展申込みを受け付けます。出展を予定している場合は、お早めに当工業会事務局までご連絡下さい。また、現在国際シンポジウム・セミナー等のイベントステージの検討が進められています。



記者発表会

■テーマ:-革新的ソリューションと高度加工技術-

Innovative Solutions & Advanced Processing Technology

■会 期:2016年4月6日(水)~9日(土)

(4日間)10:00~17:00(但し、最終日は16:00まで)

■会 場:インテックス大阪 2・3・4・5号館

■行催事等イベントが着々と進められています。

- 「日本発ものづくり提言プロジェクト」等の国際シンポジウム・セミナーの内容が決定しました。
- ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール上位入賞作品の展示などホームソーイングゾーンでの特別企画とイベントステージの検討が進められています。

- 出展者と来場者双方を支援し、サポートするニュー・ビジネスマッチング・ゾーンを設置します。

- 併催展「国際副資材総合展」、「ファッションビジネス・ソリューション・フェア(FBS)」は引き続き出展申込みを受け付けております。

- 9月11日(金)に大阪で、24日(木)に中国・上海(CISMA展会期中)で記者発表会を開催し活発な質疑応答があり、プレスからも大きな期待が寄せられています。

- 出展者説明会が2015年(平成27年)12月9日(水)13時30分から、インテックス大阪で開催されます。

問い合わせ等は下記までご連絡下さい。

一般社団法人日本縫製機械工業会

TEL:03-6435-8190 FAX:03-6435-8192

Eメール:info@jasma.or.jp

URL:http://jiam-show.com/



第36回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール作品募集締め切り

全国の小・中・高校生を対象とした第36回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールの作品募集は10月30日（金）で締め切り、多くの作品が寄せられました。関係各位のご協力に厚く感謝いたします。今後は12月に行われる第一次、第二次審査会で入選作品が決定しますので、ご期待ください。

入選作品表彰式は、2016年（平成28年）3月5日（土）、13時30分より日本工業倶楽部（東京都千代田区丸の内）で行います。



お知らせ

（平成27年度新興国市場開拓等事業費補助金交付決定について）

経済産業省は2015年（平成27年）6月にミッション・見本市等出展支援事業（エチオピア、タンザニア等：縫製機械産業等における国際展開支援）の公募を行い、当工業会が応募したところ、8月に同事業費の補助金交付が決定しました。

事業の内容は、エチオピア、タンザニア等の東アフリカ地域で、縫製機械のユーザー産業（縫製工場等）の立地

が進んでいることから、現地での見本市・展示会を通じて商談会を行うとともに、市場調査等を行い、我が国企業の進出拡大につながることを目的としています。

事業実施期間は2016年（平成28年）3月15日までで、市場調査の結果を基に現状や課題等を整理し、報告書を取りまとめます。

編集後記

10月にJASMAが開催した「部品部会 特別講演会」では、政策研究大学院大学の橋本先生をお呼びし、日本の中小企業の活性化をテーマにお話しいただきました。

まさに「中小企業なくして日本無し」を再認識したと同時に、自社の強みを生かしている企業は元気に頑張っていることも分かりました。

「彼を知り、己を知れば、百戦するも危うからず」とは言われていますが、「己=自分」のことをよく知ることは、人を知ること以上に難しいことと痛感している今日この頃です。

(I.T.)

JASMA 会報

Vol.12 No.3 2015年11月27日発行

一般社団法人日本縫製機械工業会
発行責任者：湯原 孝志

〒105-0004
東京都港区新橋5-25-3 第2一松ビル2階
TEL. 03-6435-8190 FAX. 03-6435-8192

URL <http://jasma.or.jp>

Eメール info@jasma.or.jp